

チュバシン

Cat. No. CEI-0515

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明

チュバシン (チューブリンアセチル化誘導剤) は、ヒストン脱アセチル化酵素6 (HDAC6、IC₅₀ = 4 nM) の非常に強力で、選択的、可逆的、細胞透過性の阻害剤です。他のHDACに対してHDAC6に対して1000倍の選択性を示します。哺乳類細胞における α -チューブリンの脱アセチル化を阻害します。広範囲のHDAC阻害剤であるトリコスタチンA (TSA) とは異なり、チュバシンはHDAC6のチューブリン脱アセチル化活性に特異的です。チュバシンは、 α -チューブリンのアセチル化の増加、ポリユビキチン化タンパク質の蓄積、およびアポトーシスを引き起こします。全体的なヒストン脱アセチル化、遺伝子発現プロファイリング、または哺乳類細胞における細胞周期進行に媒介される α -チューブリン脱アセチル化には影響を与えません。

製品情報

外形	白からオフホワイトの固体
CAS登録番号	537049-40-4
分子式	C ₄₁ H ₄₃ N ₃ O ₇ S
化学名	N-[4-[(2R,4R,6S)-4-[[[4,5-ジフェニル-2-オキサゾリル]チオ]メチル]-6-[4-(ヒドロキシメチル)フェニル]-1,3-ジオキサン-2-イル]フェニル]-N'-ヒドロキソオクタンダイアミド
分子量	352.86
純度	>98% NMRによる
標的	HDAC6
溶解度	DMSO または EtOH

保管・発送情報

保存方法	-20 センチグレード
輸送条件	ジェルパック